

1 基本情報

施設名称	男女共同参画センターはあもにい	勤労者福祉センター「サンライフ」
建築年度 (築年数)	平成2年(35年)	昭和57年(43年)
延床面積 (㎡)	5,448.10	1,422.37
設置目的	男女共同参画の推進と市民文化の振興を図り、もって男女相互の自立と調和ある市民社会の実現に寄与するため	雇用の促進と勤労者の福祉の向上を図るため
主な事業	① 男女共同参画の推進に関すること。 ② 市民文化の振興及び交流に関すること。	① 雇用の促進に関すること。 ② 勤労者の心身の健康及び体力の増進に関すること。 ③ 勤労者の教養及び文化活動に関すること。 ④ 勤労者の福祉の向上に関すること。
貸施設機能	会議室、和室、ホール、スタジオ、アトリエ他	会議室、多目的ホール、和室、体育室

2 これまでの経緯

- 以下の理由から、両施設の在り方検討を開始
 - ・ 同一敷地内にある両施設は、ほぼ同時期に大規模改修が必要である
 - ・ 両施設では、貸館機能について重複している部分が多い
- R6年1月～2月 第1回アンケート調査
両施設のニーズについて、調査を実施
- 改修方法のコスト比較、利用状況の分析を行った結果、複合化の手法を選択
- R6年度第2回定例会にて方針(案)を報告
 - ① はあもにいを大規模改修して、サンライフを複合化する(サンライフは解体)
 - ② はあもにいの大規模改修の内容は、基本計画策定時に検討する
- R6年6月～8月 第1回地域及び利用者説明会(計5回)
- R7年5月～7月 方針(案)を示した上で第2回アンケート調査
(主なご意見)
 - ・ サンライフが地域の指定避難所であるため、避難所機能を検討して欲しい
 - ・ サンライフの講座を継続して欲しい
 - ・ サンライフの体育室を存続して欲しい
 - ・ 駐車場を拡充して欲しい

勤労者福祉センター・男女共同参画センターはあもにいのあり方の方針(案)について

3 アンケート結果及び説明会を踏まえた方針(案)について

議会への報告、アンケート結果や第1回地域及び利用者説明会から徴取した意見を踏まえ、改めて以下の方針(案)とする。

- ① はあもにいを大規模改修して、サンライフを複合化する(サンライフは解体)
- ② はあもにいの大規模改修の内容は、基本計画策定時に検討する

【新たに追加した方針(案)】

- ③ サンライフの解体時期は、はあもにい改修後とし、避難所機能の確保及び最大限の利活用
- ④ サンライフで行っている講座は内容精査し、はあもにいで継続(体育室で行っている一部講座を除く)
- ⑤ 体育室を利用する卓球については、はあもにいで継続できるように基本計画の中で検討
- ⑥ バドミントン、ミニバレーについては、R12年度までの約5年間で代替施設や他クラブを案内
- ⑦ サンライフは解体し、跡地に複合化したはあもにいの駐車場を整備

アンケート結果及び説明会を踏まえた方針(案)については、第2回地域及び利用者説明会(R7年8月 計8回)及び4校区(黒髪、壺川、碩台、清水)の地域自治協議会において説明を行った。

4. 今後のスケジュール(案)について

- ① サンライフはR13年度以降に解体
- ② 解体までの5年間、体育室利用者へは、代替施設や他クラブへの案内等、丁寧な説明を実施
- ③ はあもにいの大規模改修までのスケジュールは以下のとおり

R8年度	R9年度～	R11年度	R13年度
基本計画策定	基本・実施設計	大規模改修	はあもにい リニューアルオープン